

建築ドローン最新セミナー

講習会：建築ドローン分野の技術動向と人材育成

令和3年に航空法施行規則が改正され、原則、建築物から30m以内の空域についてドローンの飛行禁止区域から除外されることとなりました。また令和4年1月には建築基準法の告示が改正され、4月から赤外線装置を搭載した無人航空機（ドローン）による定期報告制度における外壁タイル等の調査が可能となりました。

さらに、同年12月から有人地帯での補助者なし目視外飛行を指すレベル4飛行が可能となり、ドローン分野と建築分野において法整備が進んでいます。令和4年度は建築分野における実証実験のレベルから普及・活用に向けてさまざまなトライアルがなされ、「ドローンの社会実装元年」と言われています。

受講者の皆様がドローンについての最新の知識に基づいて、より効率的な業務が実現することを目的として本講習会を企画しました。



プログラム： 建築ドローン分野の技術動向と人材育成

講師：宮内 博之（一般社団法人日本建築ドローン協会 副会長）

建築分野における「ドローンの社会実装」の取り組みとして、産官学領域の建築ドローン環境整備、建築物点検調査・災害調査・デジタル領域のドローン技術開発、定期報告制度におけるドローンによる外壁調査と人材育成について紹介します。

日 時： 令和5（2023）年2月1日（水）14:00～16:00

開催方法： ① 対面受講（東京都新宿区新宿5-17-17 渡菱ビル3F 当協会会議室、定員20名、申込先着順）

② Web受講（Zoomウェビナー、定員100名、申込先着順）

受講料： 会員（TARC会員を含む）：無料／非会員：2,000円

申込方法： スマートフォンでいずれかのQRコードを読み込み、表示される申込フォームによりお申し込みください。※PDFファイルのQRコードをクリックしても登録フォームが表示可能です。



① 対面受講用



② Web受講用

① 当協会会議室で対面受講をご希望の方（定員20名）

確認後^{※1}、申込受付完了メールをお送りします。（非会員の方：受講料は現金で当日払いです。）

② Web受講をご希望の方（定員100名）

確認後^{※1}、受講用Zoom URL等をメールでお送りします^{※2}。

（非会員の方：受講申込みの確認^{※1}ができた方から順に、受講料支払い手続きに関する案内メールをお送りします。

メールの内容を確認し、支払い手続きをして下さい。入金確認後、順に受講用Zoom URL等^{※2}をメールでお送りします。）

※1 確認には、複数営業日かかる場合があります。

※2 受講用Zoom URL等は、Zoomのメールアドレスから送られます。

申込期限： 令和5（2023）年1月25日（水）

定員になり次第、受け付けを締め切ります。

建築CPD： 建築CPD情報提供制度認定プログラムとして申請予定。

CPD認定のためには講習会を最初から最後まで受講する必要があります。

問い合わせ： （一社）東京都建築士事務所協会 担当：引地

Tel. 03-3203-2601 E-mail: jimu19@taaf.or.jp